

# TOKI MONTHLY REPORT

## VOL.7

### TOKIニュース

2021年6月号



5月24日

『トキエア』が成田ー佐渡間を初めて調査飛行を行いました。飛行や着陸ルートのほか佐渡空港調査を実施いたしました。

<https://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20210525618670.html>

## 5月～6月の活動

『トキエア』を広く知って頂くため宣伝活動に注力いたしました。

- ・5月17日 佐渡八幡館での説明会（参加50名）
- ・5月25日 盛心塾新潟での講演
- ・5月31日 臨時株主総会
- ・5月31日 新潟空港施設視察(予約システム関係)



事業説明会【佐渡 八幡館】



空港施設視察【新潟空港】

今後も様々な活動を通じ沢山の企業様に対しアプローチしてまいります

## 今後の活動

来期以降に入社するパイロット、キャビンアテンダント、地上スタッフ、ランプスタッフ、整備士などの採用準備に入っております。また、並行してスタッフ訓練体制の構築について協議も開始しました。

5月31日の空港視察を受け、2022年の就航に向けた航空機管理・航空券予約システム構築も出資企業様のご協力を得ながらスタートさせております。



## 業界ニュース

『トキエア』で使用予定機材、仏のターボプロップ（プロペラ）機メーカーATRは、ATR42-600型機の改良型で短い滑走路で離着陸できる「ATR42-600S」の設計を終え、サプライヤーは部品の製造を始められるようになりました。

既に発注意向を示している航空会社もあり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響でスケジュールの見直しは生じたものの、設計審査が完了し、ATRの協力会社やサプライヤーはコンポーネントやツールの調達、部品の製造を開始出来るようになったそうです。

ATRによると、開発スケジュールを今年3月に再調整しているとのこと。



【情報出典：Aviation Wire】